

授業科目名	簿記初級	大学名	宇都宮共和大学
科目区分	専門教育科目	開講時期	前期（4月5日～7月29日）
学部・学科等	シティライフ学部	曜日	金曜日
必修・選択区分	選択	時限（時間）	1限（8:50～10:20）
標準対象年次	1学年	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	宇都宮シティキャンパス
担当教員名	薄井浩信 准教授		
電話番号（代表者名）	028-650-6611 （学務課 浮須 [ウキス]）	e-mail アドレス	
オフィスアワー	特に設けず、電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業概要></p> <p>簿記会計は、英語と共に企業のビジネス言語とも言われます。企業等の日々の経済活動を勘定科目と貨幣額によって継続的に記録・計算・整理分類・報告するための言語であり、また技法です。企業の経営者や利害関係者が要求する会計情報の作成には、一定の原理・原則に従って、収益や費用の発生、資産・負債・資本の変動を組織的に関連づけて記録・計算する複式簿記の技法が必要不可欠です。本講義では、『簿記初級』で学習した内容を基礎に複式簿記の原理と商業活動を行う企業の取引の仕訳・記帳・決算・決算書類の作成について学習し、複式簿記の自己検証機能によって経営者のアカウントビリティ（説明責任）が保たれていることを学びます。</p> <p><到達目標></p> <p>複式簿記の基本原則を理解し、企業活動の一巡取引と決算処理をマスターすることができる。</p> <p>日本商工会議所主催の簿記能力検定試験の3級以上の資格に合格することができる。</p> <p><授業計画></p> <p>第1週 オリエンテーション、簿記の基礎、日常の手続き 第2週 商品売買 第3週 現金・預金および手形 第4週 その他の資産および負債 第5週 株式会社の基本 第6週 その他の取引および訂正仕訳 第7週 さまざまな帳簿の関係 第8週 試算表の作成 第9週 決算（Ⅰ） 第10週 決算（Ⅱ） 第11週 精算表の作成 第12週 帳簿の締切り 第13週 財務諸表の作成 第14週 株式の発行、税金 第15週 伝票および証ひょう</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法></p> <p>教科書 『日商簿記3級トレーニング』（TAC）、2024年、¥1,500（税別） 参考書 『日商簿記3級テキスト』（TAC）、2024年、¥2,000（税別） 『大原で合格する日商簿記3級』（中央経済社）、2024年、¥1,100（税別） 『最新段階式 日商簿記検定問題集3級』（実教出版）、2024年、¥1,100（税込）</p> <p><成績評価法> 学期末試験 70%、課題等の提出 30%</p> <p><教員からのメッセージ></p> <p>本講義を履修する学生は、簿記をすでに日商簿記3級の内容について学んでいる学生を対象としています。したがって、授業では春学期は日商簿記3級の内容を学習し、秋学期は日商簿記2級の商業簿記の一部を学習します。</p> <p>この授業は自主的な学習を基本にします。自主的な学習は自身の学習能力を向上させるだけでなく問題解決能力も向上させてくれます。社会に出る前に自らの力でいろいろな問題を解決していける態度を身につけることが大切です。自主学習を進められない分野・内容がある場合は、事前に相談に来てください。毎日1時間以上の自主学習を必ず定着させてください。</p>		